

～散歩～ 徳島県鳴門市・大塚国際美術館



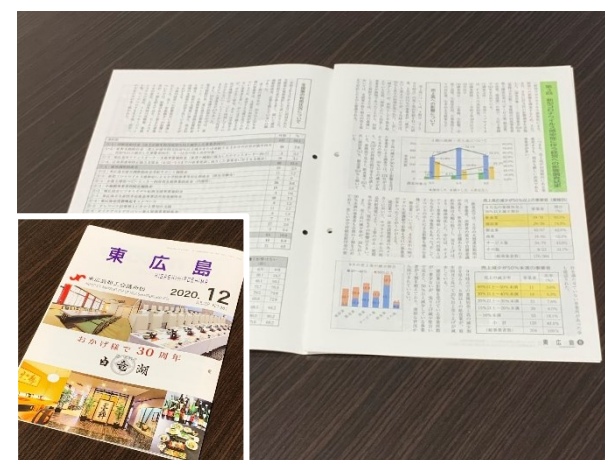
2年前の紅白歌合戦で米津玄師さんのテレビ初歌唱の場として、中継が行われた大塚国際美術館に立ち寄りました。陶板名画美術館とよばれ、原寸大で陶板の上に忠実に再現されているのですが、迫力がありませんでした。この陶板技術を活かしたモニュメント等は、大塚グループの大塚オーミ陶業株が製造しているようで、東京都内を含め身近な場所にも多数あるようです。作品の状態を変えずに、保存できるのはすごい技術ですし、活用される範囲も広いということなんですね。日本のものづくり技術って、やっぱり凄い。



ニュースレター
vol. 15 2021年1月発行

新年号

明けましておめでとうございます。2020年はコロナに振り回された1年でしたね。このニュースレターも4月に発行して以来になります。お待たせして申し訳ございませんでした！（いつも反応して頂く数名の方へ（笑））さて、昨年は、緊急事態宣言や周りの事業活動休止に伴いの当社も一時停止、その後、徐々に活動が再開されましたが、12月のコロナ再拡大により、不透明な状況が続いている感じです。皆様の会社は、いかがな状況だったですか？例年の経営環境とは違った部分が多くなり、見通しが立ちにくいですが、「Withコロナ」や「Afterコロナ」が掲げられているように、今後の対応を考えて、挑戦して行きたいと思っています。ぜひ、一緒に進んで行きましょう！



News① アンケート調査支援例
(東広島商工会議所様)

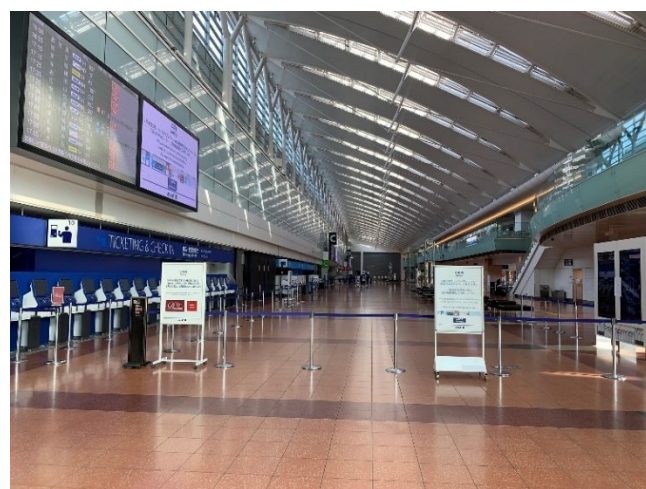
会員事業者への「新型コロナウイルス感染症の影響調査」で弊社のWebアンケートをご利用。



News② コロナ禍の展示会
(東京国際国際ギフトショー)

2020年10月に東京ビックサイトで開催されたギフトショー

～編集後記～ オンライン体制を構築



緊急事態宣言明けの6月の羽田空港の寂しさ。延期されていた講習会が再開されたので久しぶりに東京に行きました。ご覧の通り、閑散としており第2ターミナルの半分が閉鎖されるなど初めての光景でビックリでした。感染拡大防止とビジネス活動との両立、容易でないことは分かっていますが、新たなスタイルの対応に向けて、取り組まなければと感じます。

コロナ禍の影響で、2020年にオンラインを初めて経験した人は多いのではないのでしょうか。私自身もそうでした（笑）導入支援したライフパートナーズ様の影響もあり、当オフィスにも、55型画面とwebカメラを設置した、オンライン体制を構築しました。実は、オンライン対応よりも、来社して頂いたお客様との打合せで大画面が効果を発揮してくれます。密にならないように、お立ちください



News③ 助成金活用例
(株)ライフパートナーズ様)

働き方改革推進支援助成金（テレワークコース）を活用した設備導入をコンサルティング。



News④ クラウドファンディング
(古民家みず・再生プロジェクト)

昨年、講師を担当させて頂いた、広島県三原市の「リノベーション実践塾」での物件がオープン予定

株式会社 価値組プロジェクト

〒730-0005 広島市中区西白島町17-7 シャルム白島502
TEL 082-211-1133 FAX 050-3588-1896
<https://kachigumi-project.com>
info@kachigumi-project.com

編集発行：秋井正宏



中小企業診断士 (406434)
喇酒師 (SSI認定31385)

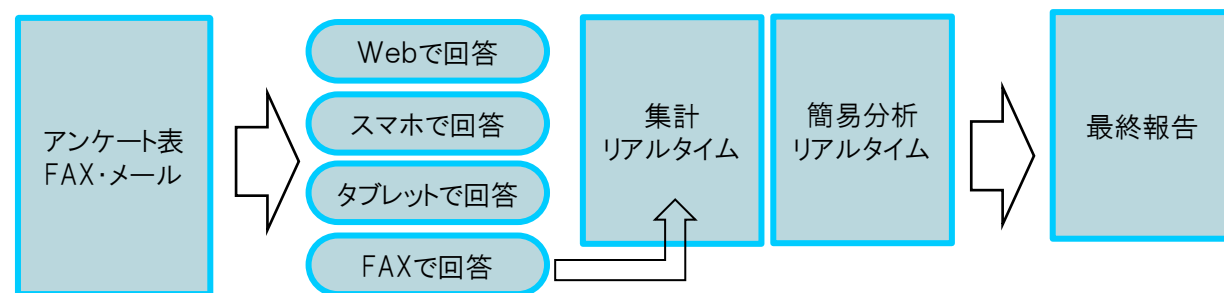


国内旅行業務取扱管理者 (24-44-4952)
経営革新等支援機関 (100934005011)



News① アンケート調査支援例 (東広島商工会議所様)

会員事業者の約300社へ「新型コロナウイルス感染症の影響調査」を行われる際に、弊社のWebアンケートシステムを利用した調査・集計・分析の支援をさせて頂きました。最初の感染が広がり始めた3月頃の様子、緊急事態宣言が明けてからの5月頃の様子、新たな生活様式やGOTO事業が始まるなかでの9月頃の様子など時系列な変化を感じさせて頂きました。

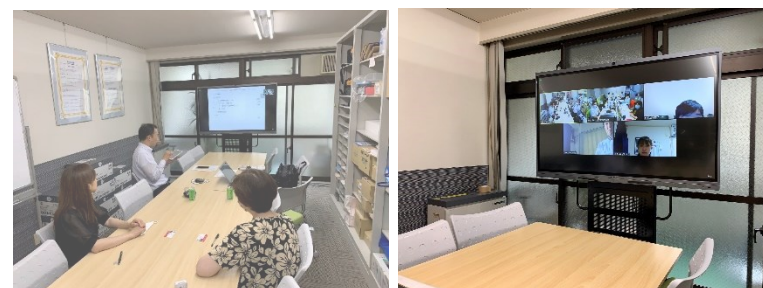


商工会議所様、商工会様、経営支援センタ等での「経営窓口相談」や「個別相談対応」を各所で手伝わさせて頂いたこともあり、今回のアンケート調査の結果からいくつかの傾向があると感じました。そのポイントは、業種特性(飲食業は影響度が大きく、長く続いている)、地域性(繁華街、郊外、中山間地域では業種特性が一定ではない)、ビジネスモデル(自社の立ち位置やサプライチェーンの違い)などです。個人的な気づきは、まだまだ沢山ありますが、GOTOの一旦停止や医療体制の懸念などで、新たな留意点も必要になっており、地域に有った支援策が必要だなと感じています。

 **東広島商工会議所**
広島県東広島市西条中央7-23-35

News③ 助成金活用例 (株)ライフパートナーズ様)

働き方改革推進支援助成金(テレワークコース)を活用した設備導入をコンサルティングさせて頂きました。厚生労働省関連の助成金であり、労働環境面の整備による効率化がテーマです。コロナ対策で、要件も緩和されたので申請も多かったようです。実際の導入前から導入後まで携わらせて頂いたので勉強にもなりました。このような新たな環境整備の効果は、従業員の皆さんも感じて頂いたようで、特に女性には好評だったと思います。業種や職種で導入が難しい企業も有ると思いますが、運営入しながら考えることも必要なのでは。益々企業間の差が開くのではと感じます。



 **株式会社 ライフパートナーズ**
超保険ショップ

本店：広島県広島市南区出汐1丁目17-28アイビーコーポ201号
東広島支店：東広島市西条下見5丁目4-33クマオマンション1F

<トピックス>

登録済ですか？ **gBizID**

「ジービズアイディー」と読みます。ご存知の方、登録済の会社も多いと思いますが、「何それ?」「知らない?」と思われる方はヤバイです。

事業者(法人、個人事業問わず)の行政関連手続きが、電子申請に変わってきています。それらを利用するための事業者登録になります。下記のような補助金申請や社保手続きも活用範囲が広がっています。

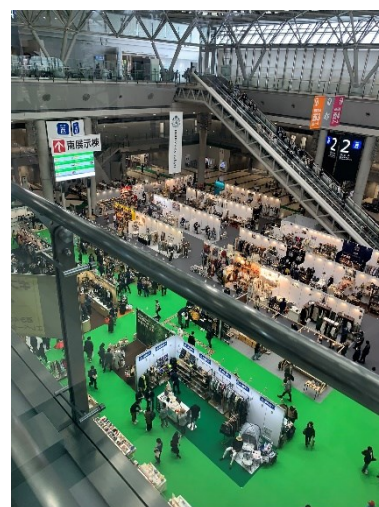
特に「gBizIDプライム」の登録を行ってから、各種手続きを進めることが多くなってきますので、早めに申請手続きをされることお勧めします。

jGrants  社会保険手続きの電子申請

 事業承継補助金  農林水産省 共通申請サービス

News② コロナ禍の展示会 (東京インターナショナルギフトショー)

2020年9月から展示会も徐々に再開されてたので、例年視察している10月の「ギフトショー」に立ち寄りしました。販路開拓で展示会出展等を計画される事業者も多いので、コロナ禍でどのように変わっていたのかも注視してきました。再開されたばかりの時期でもあり、例年より少ない人出でしょうか。また、今では普通の光景になりましたが、手指消毒と体温測定が多くありました。



オンライン展示(出展企業がその場にはおらず、質問があればオンラインで受け答えするもの)も始まったようです。このような流れは今後も広がるのだと思いますが、今のところマッチする商材は限られているのではと個人的に思います。しかし、これから5Gの環境やVRが普及することを考えると、想定しておくことは必要と感じます。

News④ クラウドファンディング (古民家しみず・再生プロジェクト)

昨年(2019年)、広島県三原市で講師をさせて頂いた「リノベーション実践塾」の物件の中で、クラウドファンディングに取り組まれている物件があるので紹介させて頂きます。民泊、ギャラリー、カフェを併設した施設にして、地域活性化を目指されています。新幹線が止まる三原駅から徒歩圏、城下町の雰囲気が残る良い感じのエリアです。皆さんに、ぜひ訪れて頂きたいと思っています！



今年(2020年)はコロナで開催が遅れましたが10月からスタート。新たに設定した事前の物件見学会もご参加頂きました。

昨年と大きく変わり、持込物件も含め、まちづくり会社と商工会議所のマンツーマンフォローを受けながら各自プランを作成中です

 **古民家再生プロジェクトを応援してください!**
ふるさと納税型クラウドファンディングに挑戦中

	目標金額 3,000,000円 受付期間 2021年1月31日(日)まで
---	---

三原市本町に所在する古民家を、民泊・土蔵ギャラリー、カフェの機能を持った施設に改修し、歴史と文化を感じながら語り・集い・憩いをめぐる再生施設として再生するプロジェクトです。本物件のある三原市本町は古くは城下町として、また市の中心部として栄えてきましたが、近年の全国的な人口減少によって、本町の住宅の約14%が空き家となっています。本物件も、平成24年から空き家となり解体の危機にありました。そんな中、家主である清水靖久さんが家を地域活性化のために活用したいと考え、市とまちづくり三原が開催した「リノベーション実践塾」に参加して、参加者たちと議論を重ね、改修・再生の構想を固めました。本プロジェクトに共感いただける多くの方にご支援いただけると幸いです。

三原市長 岡田 吉弘 「先人が大切に築いてきた財産をまちの魅力として活かすとともに、新たな機軸を生み出し、にぎやかな町にしていくのが、地域の力も必要です。ぜひ、大々買っていくことに期待を寄せております。三原市において、ふるさと納税型クラウドファンディングを活用した第1号となるこの取組に、ご支援賜りますようお願い申し上げます。」	ご支援の使い道 ご支援頂いた寄附金は本プロジェクトに活用させていただきます。 【内訳】 ・土蔵ギャラリー整備費：100万円 ・カフェ整備費：100万円 ・設備費：80万円 ・広告宣伝費：20万円
--	---

※市内にお住まいの方に商品の送付はありません。あらかじめご了承ください。

選べるお礼の品

本プロジェクト用にお礼の品をご用意しています。

※このプロジェクトへの寄附は、ふるさと納税額2,000円(地域振興税)を超過するふるさと納税の枠内で行われます。

「古民家しみず」

「古民家しみず」

「古民家しみず」

「古民家しみず」

「古民家しみず」

「古民家しみず」

寄附金額10,000円

お礼の品1,000円

寄附金額20,000円

お礼の品2,000円

寄附金額50,000円

お礼の品5,000円

寄附金額2,000円

お礼の品200円

寄附金額1,000円

お礼の品100円

寄附金額1,000円

お礼の品100円

お申込みはインターネットが便利！(ふるさとチョイスがバリエーションクラウドファンディングへ)
URL <https://www.furusato-tax.jp/gcf/1111> 